

政策カルテ

1. 政策の位置づけと目標

様式

				主管課		行政改革課			
①政策の柱	Ⅵ 持続的発展が可能な都市の自治基盤を確立するために	③取組の基本方向	「行政経営基盤を強化する」ため、限られた経営資源を最大限に活用することのできる「効果的で効率的な行政経営システムの確立」、地域に視点を置いた行政経営を進めるための「地区行政の推進」、さまざまな行政課題を解決し、より魅力あるまちづくりを進めていくための「行政の組織力の向上」、将来にわたって魅力あるまちづくりを進めていくための「財政基盤の強化」に、重点的に取り組みます。						
②政策名	<b>2 行政経営基盤を強化する</b>								
④目標	本市の行政運営を効果的・効率的に行うことで、行政経営基盤が強化されています。	⑥政策指標の進捗状況	政策の指標	健全な財政運営や行政改革により、まちづくりのための基盤が強化されていると感じている市民の割合					
⑤政策を取巻く環境	人口減少社会の到来が見込まれることや不透明感を増す経済状況など、本市を取り巻く社会経済環境が厳しさを増す中で、より多くの市民に選ばれるまちとなるためには、市民ニーズを的確に捉えた事業を積極的に展開することが不可欠となるが、そのためには、今まで以上に効果的で効率的な行政運営を推進することが求められる。		H19：基準	H20	H21	H22	H23	H24：目標	進捗状況
			19.7%	17.2%				31.0%	<b>55.5%</b>

2. 政策の評価

○現状と課題の分析	政策指標の進捗状況は前年比2.5ポイント減少し、24年度における目標達成には厳しい状況にあり、また、施策ごとの満足度、重要度についても、総じて低い順位となっている。 施策「地区行政の推進」は、達成率・満足度順位とも高く、施策の展開が進む一方で、他の3施策（「効果的で効率的な行政経営システムの確立」、「行政の組織力の向上」、「財政基盤の強化」）は、達成率こそ高いものの、満足度・重要度とも低い状況にあることから、今後とも健全な行財政基盤を確立するための、継続的な行財政改革に取り組むとともに、その成果を市民に分かりやすく伝えることで、市の取組に対する市民理解をさらに深めることが求められる。
-----------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

3. 政策を構成する施策一覧

No.	① 施策名	② 施策の達成状況				③ 施策の二次評価	④市民の意識	
		施策の指標	H19：基準	H20	H24：目標		進捗状況	満足度
1	効果的で効率的な行政経営システムの確立	行政経営指針行動計画の進捗状況	90.3	86.4	95.0	<b>90.9%</b>	15.2%	51.5%
2	地区行政の推進	支所・出張所を利用しやすいと感じている市民の割合	64.9	57.1	71.3	<b>80.1%</b>	40.9%	67.4%
3	行政の組織力の向上	現職務に「やりがい」をもっている職員の割合	50.7	51.0	70.0	<b>72.9%</b>	16.7%	63.9%
4	財政基盤の強化	普通会計の市民一人当たりの市債残高（千円）	272	255	204	<b>80.0%</b>	19.2%	67.4%